※令和４年度以降入学生用

学校番号	２２０１

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	国語表現②	単位数	２	年次	２～４
使用教科書	「国語表現」　（大修館書店）国表７０１						
副教材等	「国語表現　基礎練習ノート」（大修館書店）国表７０１						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てよう。俳句、短歌、詩歌、小説、意見文を創作して、自分の作品をデコレーションして展示することで、お互いの作品を評価し合い、楽しみながら学びあう。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

（１）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

（２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

（３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	電話のマナー・電話での言葉遣い・ネット社会との付き合い方・ネット上のコミュニケーションの特徴・電子メールのエチケット・リサーチリテラシー・統計資料の読み取り方（種類・テーマ・単位の取り出し方）などの知識・技能を身に着ける。	メディアを比較する・インターネットというメディアの特徴を理解する・資料を分析して構成メモを作る・発想法を活用できる・逆転の発送方法を活用するなどの思考・判断・表現方法を身に着ける。大切な情報を落とさない方法、説明の順序、比喩表現の方法を学び、実践する。	推敲が重ねられ、完成度の高い作品が出来上がるまで、関係する出来事を調査し分析し、思考を練り直した跡が見られる。オリジナルの作品が、独創的な構想のもとに完成できている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
１０月	４ メディアを駆使する ［教材］電話を使いこなす、ネット社会とコミュニケーション、メディアと情報	a：電話のマナーを知る。電話での言葉遣いを知る。ネット社会との使い方、ネット上のコミュニケーションの特徴を知る。ネット検索の留意点について、ヒット件数、AND 検索、検索の表示順位、ネット情報の信頼性についての知識を身に着ける。 b[話　]：電話のやり取りを実践する。 c：メディアを比較して考えを述べる。リサーチリテラシーについて学んで、自分の感想を述べる。	テスト	小テスト	ワークシート
１１月	レッスン4　統計資料を読み取って書く ［教材］	a：統計資料の確認の仕方を知る。統計資料の特徴のつかみ方を知り、実践できる。 b[書]：統計資料をもとに考えた構成メモがオリジナルで完成できる。 c：800字の小論文をオリジナルで仕上げられる。	テスト	テスト	ワークシート
１２月	レッスン5　発想を広げて書く ［教材］	a：発想法の種類を知る。逆転の発想を知る。メモの整理の方法を知る。広げた発想を構成メモに使う方法を知る。 b[書]：逆転の発想やマップ法、KJ 法、ツリー法を用いては発想を広げることができた。 c：「水」「手紙」「鉛筆」「情報化」などのテーマで800字の小論文を仕上げる。	テスト	テスト	ワークシート
１月	レッスン3　絵や写真を見て書く ［教材］	a：説明の順序について、その方法を身に着けた。 b[書]：文章を書く前のメモの仕方について実践できる。比喩を用いた説明が可能である。 c：大切な情報を落とさずに書ける。形を説明できる。	テスト	テスト	ワークシート
２月	レッスン7　論文を書くために ［教材］	a：引用の仕方、参考文献の示し方、注の示し方、著作権。著作物、著作者、肖像権について知る。 b[書]：構想を練り仮説を立てられる。 c：アンケート用紙を作成し、分析し文章を書くためのアウトラインを作成する。	テスト	テスト	ワークシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　１０　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　０　）時間